

学校名	宮城県第二工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	電子機械科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、次のような学校です。

- ・ 昭和18年(1943年)に開設された歴史と伝統のある学校です。校舎や実習棟は仙台市内の静かで落ち着いた住宅地に位置し、広瀬川のほとりの豊かな緑に囲まれています。
- ・ 「明朗闊達(かつたつ)・勤労愛好」を校訓としています。4年間、夜間定時制で昼間働きながら学ぶことで、地域社会における健全で持続的な発展を担う社会人の育成を目指します。
- ・ 電子機械科と電気科の2学科において、地域企業の技能者による実技指導や社会人講話をはじめとしたキャリア教育などの様々な取組を実践し、地域と共に未来の担い手を育てていきます。

本校「電子機械科」では、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 少人数で個に応じたきめ細かい指導により、基礎から学び、豊かな高校生活を送りたい生徒
- 2 ものづくりや電子機械技術に興味がある生徒
- 3 資格取得や様々な取組により優れた技術者を目指そうとする生徒
- 4 働きながら工業技術を学ぼうとする意欲のある生徒
- 5 仲間と助け合いながら高校生活に取り組もうとする生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		電気科	面接
共通選抜		4人 (募集定員の10%)	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校生活 (3) 高校生活 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		36人 (募集定員の90%)	
I 配点 1 調査書 97.5点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を0.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を0.5倍にする 3 面接 100点 合計 447.5点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・ 学力検査を免除し、面接及び作文を実施する。(面接・作文については学校へ問い合わせること。)			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 180点 ・ 国語, 数学 ……全学年の評定を0.75倍にする ・ 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を1.5倍にする 2 学力検査 150点 ・ 国語, 数学(各教科75点満点) 3 面接 100点 合計 430点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文
		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県第二工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、次のような学校です。

- ・ 昭和18年(1943年)に開設された歴史と伝統のある学校です。校舎や実習棟は仙台市内の静かで落ち着いた住宅地に位置し、広瀬川のほとりの豊かな緑に囲まれています。
- ・ 「明朗闊達(かつたつ)・勤労愛好」を校訓としています。4年間、夜間定時制で昼間働きながら学ぶことで、地域社会における健全で持続的な発展を担う社会人の育成を目指します。
- ・ 電子機械科と電気科の2学科において、地域企業の技能者による実技指導や社会人講話をはじめとしたキャリア教育などの様々な取組を実践し、地域と共に未来の担い手を育てていきます。

本校「電気科」では、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 少人数で個に応じたきめ細かい指導により、基礎から学び、豊かな高校生活を送りたい生徒
- 2 電気技術に興味がある生徒
- 3 国家資格の取得や様々な取組により優れた技術者を目指そうとする生徒
- 4 働きながら工業技術を学ぼうとする意欲のある生徒
- 5 仲間と助け合いながら高校生活に取り組もうとする生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		電子機械科	面接
共通選抜		4人 (募集定員の10%)	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校生活 (3) 高校生活 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査: 調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		36人 (募集定員の90%)	
I 配点 1 調査書 97.5点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を0.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を0.5倍にする 3 面接 100点 合計 447.5点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・ 学力検査を免除し、面接及び作文を実施する。(面接・作文については学校へ問い合わせること。)			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 180点 ・ 国語, 数学 …… 全学年の評定を0.75倍にする ・ 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を1.5倍にする 2 学力検査 150点 ・ 国語, 数学(各教科75点満点) 3 面接 100点 合計 430点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文
		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ